

## 教職員と保護者との懇談会を開催しました

中学校部会及び母親情報交換委員会では、平成 29 年 12 月 16 日（土）に「教職員と保護者との懇談会」を開催しました。同年 6 月に引き続き 2 回目の開催となりました。

本懇談会は、時宜を捉えた関心の高い事項について、教職員と保護者それぞれが日ごろ感じていることを率直に話し合い、認識の共有や異なる考え方に気づくことを通じて、よりよい子どもへの接し方や指導に役立ててもらうことを目的に開催しています。

今回の懇談会では特段のテーマを設けず、自由な発言の中から議論を掘り下げていただく方式としました。この結果、前回の懇談会と同様に「受験・進路」についてや「クラブ活動」についてなどを主なテーマとした議論に加え、「家庭での子どもとの関わり方」や「SNS・スマホ対策」といった、教職員が普段目にできない家庭（私生活）での子どもの現状などにも議論が及び、教職員と保護者が終始活発に意見交換をすることができました。

懇談会には、市内 19 の市立中学校の保護者 52 名及び教職員 22 名の皆様にご参加いただきました。懇談会は二部構成とし、第一部では全体会を行い、第二部ではあらかじめ各保護者に選択いただいた参加希望テーマごとに部屋を区分した少人数制の分科会を行いました。

第一部の全体会では、母親情報交換委員会の西谷会長の司会で、枚方市 PTA 協議会の前田会長からご挨拶をいただきました。

右：枚方市 P T A 協議会 前田会長  
左：母親情報交換委員会 西谷委員長



全体会の様子

第二部の分科会では7つの分科会に分かれ、教職員と保護者の活発な意見交換が行われました。

【分科会の様子】



懇談会後に参加者からいただいたアンケートでは「他の学校の状況がわかって参考になった」、「子どもが中学生になったばかりで、参加して中学校のことがよくわかり参考になった」、「保護者の方が普段から考えられていることが知れた」などの評価をいただき、参加者にとって本懇談会が有意義なものとなったことと認識しています。

中学校部会・母親情報交換委員会では、今後もこうした懇談会を継続開催するなど、子どもたちがよりよい中学校生活を送ることができるような環境づくりの一助となるよう活動してまいります。